



松山市生活支援体制整備事業における生活支援コーディネーターが松山市内の地域を訪ねて取材した、つながり・支え合う地域の多様な取り組みを『地域のお宝』としてご紹介します。

取材先

認知症になっても安心して暮らせる地域づくりを・・・ 『粟井地区 認知症徘徊高齢者声掛け訓練』



地域包括支援センター北条主催の粟井地区認知症徘徊高齢者声掛け訓練。地区内の2箇所ของทีมオレンジ(※)と職域の福祉関係者、約30名が参加しました。始めに、徘徊と思われる高齢者への声掛けの方法と情報収集のポイント、その後の電話連絡の方法を学んだ参加者は、文化の森公園内を徘徊している高齢者役の方を見つけて「こんにちは。お天気がいいですね。お散歩ですか?」「私は〇〇と言います。お家は近くですか?」など目線を合わせて優しく声掛けを行いました。参加者は「最初の声掛けが緊張する。」「こうした訓練を若い世代の人にも知って欲しい。」などの意見交換を行い、住民みんなで取り組む大切さを学びました。

※近隣の認知症サポーターがチームを組み、認知症の人や家族に対する生活面の早期からの支援等を行う取り組み。認知症の人でもメンバーとして参加します。認知症サポーターが新たに力をふるう場として期待されています。

生活支援コーディネーターのここがポイント!

認知症があってもなくても、だれもが安心して暮らすことのできるしくみを住民と専門職が一緒になってつくっています。知らない人に声を掛けることは勇気が必要ですが、こうした訓練を重ねることによっていつかという時に一歩を踏み出せるのではないのでしょうか。



地域の取り組みを教えてください!

「へこまんくんといく!」では、松山市内の実践を募集しています。「私たちはこんな工夫をして、気にかけている」など、あなたの地域の支え合いの取り組みを教えてください。情報をお持ちの方は右記のお問い合わせ先まで!

お問い合わせ先

松山市社会福祉協議会 地域福祉部地域支援課
〒790-0808 愛媛県松山市若草町8番地2
TEL : 089-941-3828 FAX : 089-941-4408